

桃山学院 大学教育振興資金募集趣意書

桃山学院は、1884年に英国聖公会から派遣された宣教師により大阪市西区川口の地にて創設され、今日まで幾多の俊秀を育ててきた歴史と伝統をもつ学校法人であります。

桃山学院大学におきましては、1959年に昭和町キャンパスにて開学以来、現在は経済学部、社会学部、経営学部、国際教養学部、法学部、ビジネスデザイン学部、人間教育学部および大学院文学研究科、経営学研究科、経済学研究科、社会学研究科を有し、在学生約8,000名を擁する総合大学として教育・研究活動を推進して参りました。卒業生は7万人を超え、広く社会の各分野で活躍しております。

また、本学は1995年4月に和泉市へキャンパスを全面移転し、高等教育機関にふさわしい施設・設備環境を整備しております。2020年8月には、ビジネスを創造するリソースが豊富な大阪市内の昭和町キャンパスに「聖テモテ館」、2024年11月には、和泉キャンパスに地域連携の拠点となる「エレノア館」が誕生しました。今日、情報のデジタル化やテクノロジーの進展など急激な社会の変化のなかにあつて、社会の変化に対応できる人材を養成するべく、より一層の教育・研究の充実を図ってまいります。

さて、本学では1976年より、毎年任意ではございますが、「桃山学院 大学教育振興資金」として、更なる教育・研究条件の充実と環境の整備等を目的とした寄付のご協力をいただいて参りました。そのおかげによりまして、これまで教育・研究諸条件の充実や環境の改善を進めることができ、今日に至るまで本学が大きく発展できたことは申すまでもございません。

つきましては、本年度も桃山学院 大学教育振興資金の募集を行いますので、趣旨をご理解のうえ、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2025年4月

学校法人 桃 山 学 院
理事長 出 田 善 蔵
桃 山 学 院 大 学
学 長 中 野 瑞 彦